

総会無事終了 後ろなんか振り向いてられない!

副理事長 佐藤 富夫

美術連盟の総会が3月26日(金)に舟石川コミュニティセンターで開催されました。昨年春からの新型コロナウイルス感染拡大が収まらない中の開催でした。出席者は彫刻支部の出席が多かったものの、例年とさほど変わらない人数でした。

事業報告では分散型で開催された文化祭。アートロード展、財団から依頼の彫刻洗い隊の活動の3件でした。それ以外の事業はコロナ禍で中止という寂しい結果となりました。

会員数も出入りがあり、昨年より減。本村でもコロナ感染者が80名超えの現状の下、会員の皆様の心もブルーになっているのでは?でもでも皆様は作品を制作したい!発表したい!との欲望の炎はきっと消えていないことでしょう。



今年は総会が実施されました。コロナ禍で多くの行事が? 役員改正では西支部の理事が中村均さんから加藤木賢さんに代わり、加藤木さんは事務局と兼任となりました。

事務局では、総会で例年通りの事業計画を提案し、皆様の承認を得たところです。また美術連盟主催の絵画教室の今後の計画、彫刻支部からの活動計画の報告があり、後ろなんか振り向いてられないという姿が見られました。

確かに現状を見ると、以前と同様の活動ができるとかといえば疑問と不安が残るところです。

しかし誰かが言ってましたよね「降り止まない雨はない!! 明けない夜はない!!」とか、近々ワクチン接種も始まります。希望を持ちましょう。芸術は、心のひだに効果のある特効薬。感染防止に配慮しながら頑張りましょう。

新会員です。よろしくお願いします!



仲支部

せきね さちお
関根 幸男さん

子供のころより油彩に興味がありました。定年まで横浜にあり、10年前に常陸太田に来ました。デッサンを勉強したい私に、知人が「あさぎ色の会」を薦めてくれ、昨年11月に入会しました。現在は彫塑と油彩をなんとか物にしようと、がんばっているところです。なにとぞよろしくご指導ください。



東支部

奥野 光江さんに Tea タイム

- 絵を描こうと思ったきっかけは?
△ 絵は中学生の時、絵画クラブに入ってから描いています。油絵でした。なぜか絵の具の匂いが好きになって・・・。自然にいろいろなものを描いていました。
- 奥野さんと言えば水彩画の認識が強いのですが、水彩画へのこだわりや思いをお聞かせ下さい。
△ 結婚して下の娘が小学に入学するまでの間、絵はほとんど描いていませんでした。娘の入学を期に再開しましたが、あんなに好きだった油絵の具の匂いが鼻につき、頭痛がし、体に合わなくなっていました。それで水彩にしました。手軽に描けるし、匂いもきつくないので。今は特に透明水彩画の魅力にはまり、水との微妙な関係と奥の深さを感じています。まだまだ思うように描けませんが楽しんでます。
- 美術連盟では大変な会計を担当され、ご多忙のことと思いますが生活の中で絵を描く時間をどのように工夫されていますか?
△ 毎日忙しいので、その日やらなければならないことと絵を含め、やりたい事の時間を決めて、メリハリをつけ、だらだら過ごさないように心がけていますが雑用が多く、なかなかうまくいかないのが現実です。

- 何か健康面で気をつけている事や実践していることはありますか?
△ 私は血圧が高めなので、週に2,3日は30分以上速足で歩くようにしています。また、重い荷持がないときはエレベーターやエスカレーターを利用しないで、なるべく階段を使うようにしています。
- 近々展覧会がありましたら教えてください。
△ 6月6日(日)~6月13日(日)に第49回連合美術展が水戸市のザ・ヒロサワシティ会館であります。私も水彩連盟・茨城支部で出品する予定です。



自宅の庭でアイリスとマーガレットと共にホットと一息



第6回 大内正房淡彩画展開かれる

ギャラリーライフ 5月22日~5月30日

大内正房さんの自宅兼ギャラリーで、大内さんがこれまで描きためた作品36点の淡彩画展を開催。美術連盟で行った懐かしい風景画や教室に通われていた時のスケッチなど大内ワールドが展開されていました。

ギャラリーは建ててから来年で10年になるそうですが手入れが行き届いているので、今でも美しいです。

道路も整備されましたのでこれからは、是非皆様にも利用していただきたいとのことでした。



■連絡先 ギャラリーライフ 東海村村松1413 029-282-1772

東海村芸術祭2021 今年もトップバッター

理事長 棚井 哲雄

第32回の東海村芸術祭は美術連盟がトップバッターとして5月16日から開催されました。去年はコロナウイルス蔓延の禍中で中止となりました。

年が明けてもその収束が全く見えない中、この1年で学んでできる限りの対策を講じまして「いつもの日常が早く戻ることを願い、まずは東海村文化協会から村民の皆様にも少しでも元気を取り戻すきっかけになれば・・・」と言う事で今年の東海村芸術祭2021の開催にこぎつけました次第です。

さて芸術祭は開催することになりましたとは言え、まだコロナ禍の勢いは収束せず、先が見えない中、果たして会員の参加があるのかが心配でした。いざ出品要綱を集計したところ、いつもと全く変わらない参加を得ることができ、事務局としましても本

し当にホット致しました。それどころか例年より早い参加表明に、いかに皆さんがこの機会を待っていたのかを実感いたしました。

大変な世の中での環境ですが、お互いの作品を見ながら話をしている姿は、元気が出る光景でした。東海美術連盟の作品を見て頂き村民の方々にも元気になって頂ければ幸いです。同じ趣味の仲間としての「絆」を大切に、今のこのコロナ禍が近い将来「こんなこともあったね・・・」と早く言える日常に戻ることと皆さんの健康をお祈りいたします。ちなみに今年の芸術祭の参加者は57名でした。

展覧会初日には、ケーブルテレビのJWAYの取材があり展覧会の様子を撮りましたので、放送をごらんになった方もおられるのでは。



手作りポスター

今年はコロナ禍で担当人数も減らしたため棚井理事長と高橋顧問が、他の連盟の分も作成し、大汗?をかいて仕上げました。文字は書の千葉さんが、担当。



ギャラリーA(2F)展示会場



ギャラリーB(1F)展示会場

行事変更のお知らせ

総会で話合った結果、行事に変更があります。

- ① 7月に予定の「裸婦デッサン会」は中止といたします。参加者が多数になると予想され、密が避けられないこと。2日間にわたり使用できる会場が確保できないことが理由です。
- ② 8月に予定の「合評会」も中止します。
- ③ 「一泊野外スケッチ会」は内容を変更して検討しています。

このコロナ禍の状況で県外等移動が可能か、バス利用の場合の密が心配、密を避ける為に大型バスに半数乗車した場合の予算が厳しくなりそう。

従いまして一泊はやめて日帰り等に変更を検討しています。

事務局としましては、皆様の心を切らさないために、なるべく行事をしたいと考えています。しかしながら今回、まずは皆様の健康を一番に考えました。

事務局

アートロード総会の一コマ

4月22日 舟石川コミュニティセンターで開かれ40名弱の会員が集まりました。代表挨拶は体調をくずしている堀川豊彦代表に代わって、写真部門の渡邊二男さん。事業報告や会計報告等がありました。

次年度から堀川代表から堀にバトンタッチ。事務局長は写真部門の河野恵一さんに代わりました。

引き続きアートロードのご協力をよろしくお願いします。 堀 千恵子



34回展パンフレット用の集合写真撮りますよー こちらへんから並んで、撮影瞬間はマスクはずしてねー

東海美術連盟創立メンバーの佐藤政一さん逝く



政一さんと淳子さんの親子展が、5月9日～5月15日に東海ステーションギャラリーで行われました。4月1日に亡くなられた政一さんは闘病中にも絵にたいする情熱を失うことなく生涯現役でした。

Information

2021芸術祭(華・書道)	5月30日～6月5日	東海ステーションギャラリーA・B	【連盟会員】
2021芸術祭(写真)	6月6日～6月12日	東海ステーションギャラリーA・B	【連盟会員】
第1回 ロッソ会絵画展	6月1日～6月27日	東海原子力館(別館)	【下路・松尾・柴・平沢・本多・柴田・堀】
第74回 女流画家協会展	6月2日～6月4日	東京都美術館	【柴田他】
第49回 連合美術展	6月6日～6月13日	ザ・ヒロサワシティ会館	【照沼・中田・奥野他】
第70回記念 日立美術協会展	6月21日～6月27日	日立シビックセンター	【高橋他】
第93回 新構造展	6月23日～30日	東京都美術館	【高橋・門前・栗原・堀・高野他】
第30回記念 アートフラッグ展	7月4日～7月10日	ステーションギャラリーA	【加藤木他】
夏休み子ども作品教室	7月31日	文化センター2F	【連盟講師派遣】
女流画家協会移動展	8月11日～8月15日	つくば美術館	【柴田他】

開催は突然取りやめになるかもしれませんので、お出掛けの際は会場、関係者にお問い合わせ願います。パレット編集員 木村・高野・堀 イラスト:高野(千) 皆様からの情報をお待ちしています。